

---

このたびの東北地方太平洋沖地震において被災された皆様に心より  
お見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

LEC東京リ・ガルマインド 大学事業課

---

特集) 成熟時代の就職活動②

～求められる「丸投げできる人材」～

---

■企業が新卒者に求めるスペック ～「丸投げできる」人材とは～

-----

- ・コミュニケーション（理解・表現）能力の高い人材
- ・ストレス耐性（メンタルタフネス）を備えた人材
- ・論理的かつ戦略的な思考のできる人材
- ・自ら主体的に問題解決に取り組もうとする人材
- ・独善的に暴走せず平衡感覚のある人材
- ・自制心のある人材

など、企業が新卒者に求めるスペックがレベルアップしてきている現状について、前回ご紹介しました。その中でも、「一言で表現すると丸投げできる人材」といった条件は、包括的かつ象徴的に現代企業の新卒者に要求されるスペックを物語っていると思われます。

つまり、仕事の概略の説明を受けたら、それを的確に理解し、主体的に調査・探索するなどして遂行し、方向性のズレが生じないよう報告・連絡・相談も小まめにしながら仕事を遂行していく人材のことを、端的に「丸投げできる」人材と表現しているのです。

■「丸投げされる」プレッシャーを乗り越えられる器を備えていないと、  
採用面接を突破することは難しい

-----

実際、筆者は昨年末、自身が同窓会長を務める大学院の経営学修士コースにて、企業の採用担当者や入社1～2年目の卒業生社員を招いて就職活動に関するシンポジウムを開催しましたが、その際にも「丸投げできる人材」という表現は、多くの出席者から合点されました。

経営者・採用担当者の立場からは「変化が激しいこの時期に既存のマニュアルだけに頼ってしか仕事のできない社員では会社が直面している課題を打開できない」といった意見を頂戴し、新卒者への期待の大きさを感得しました。

一方、新入社員からも「自分の意見を求められることが多く、当初は戸惑いでしたが、会社の変革の一翼を担っている実感が得られるのでやりがいがある」などといった意見が聞かれました。逆に言うと「丸投げされる」プレッシャーを乗り越えられる器を備えていないと、採用面接を突破することは難しいのかもしれない。

### ■企業が求める人材と、学生の好む企業のギャップ

---

ところが、リクルートが昨年公表した大学生の意識調査を見ると、それとは逆の傾向が現れています。調査結果の全貌はここには示しませんが、大学生の「好む企業の特徴」の経営スタイルとして、以下のような傾向が見られるのです。

- A. 安定し、確実な事業成長を目指している
- B. リスクをとり、チャレンジングな事業成長を目指している

この2タイプの企業に対して「A」「どちらかといえばA」「どちらかといえばB」「B」の選択肢を1つ選ぶのですが、以下のような結果になっていました。

A : 35%

どちらかといえばA : 45%

どちらかといえばB : 16%

B : 5%

AかBかいずれかにまとめると、次のように整理できます。

「A」または「どちらかといえばA」: 80%

「B」または「どちらかといえばB」: 21%

この結果を見て、現在の大学生の保守的な姿勢に対して愕然とするとともに、内定獲得が困難になっている現状に、ある意味で納得してしまいまし

た。

#### ■学生時代に育むべきマインド

---

再三語ってきましたが、環境変化が激しい成熟期には、あらゆる企業が「リスクをとり、チャレンジングな事業」を展開していかなければ「安定し、確実な事業」など運営できません。質問票のつくり方に関する正否には言及しませんが、大学生がこうした姿勢を面接試験での回答に反映させてしまえば、経営者から次世代育成を任されている採用担当者が「内定」を出せないのは、自明です。

「丸投げを受け止められる」マインドを育てるとともに、「リスクをとり、チャレンジングに」仕事に取り組むマインドも学生時代に育むべきことが大きな課題であることが、企業の採用姿勢と学生の志望傾向の間に厳として生じているギャップから気づかされました。

#### ■就職後に企業で教育する時代から

在学時に多角的に育成すべき時代へ

---

社会の高度専門家と成熟化は、一般市場における高付加価値商品の需要を喚起しただけでなく、大学教育にも質的な転換を要求しています。職業に必要な資質を就職後に企業で教育する時代から在学時に多角的に育成すべき時代へと変化しているのです。

了

前回までのメールマガジンはこちらでご覧いただけます↓

⇒[http://r.advg.jp/adptg\\_count/r?adptg\\_aid=1369&adptg\\_mid=14801&adptg\\_lid=1](http://r.advg.jp/adptg_count/r?adptg_aid=1369&adptg_mid=14801&adptg_lid=1)

大学・短大職員様向けホームページはこちら↓

⇒[http://r.advg.jp/adptg\\_count/r?adptg\\_aid=1369&adptg\\_mid=14801&adptg\\_lid=2](http://r.advg.jp/adptg_count/r?adptg_aid=1369&adptg_mid=14801&adptg_lid=2)

---

【試験情報】新制度下での国家公務員採用試験の詳細が発表されました

---

4月14日、人事院より平成24年度からの新制度下での国家公務員採用試験の詳細が発表されました。

主な内容) 試験種目の配点比率、各試験の出題各科目の出題数、経験者採用試験の試験種目・試験の方法などが発表となりました。

詳細はこちら↓

[http://r.advg.jp/adptg\\_count/r?adptg\\_aid=1369&adptg\\_mid=14801&adptg\\_lid=3](http://r.advg.jp/adptg_count/r?adptg_aid=1369&adptg_mid=14801&adptg_lid=3)

---

【参加無料！】就職・転職フォーラム開催

---

5月1日(日) LEC渋谷駅前本校より全国同時配信！

同時中継会場：水道橋本校、広島本校、松山本校、岡山本校、札幌本校、那覇本校、静岡本校、福岡本校

◆当日のイベント概要◆

13:30～14:00

今就職・転職戦線生き抜くためには

14:15～14:45

怪物をめざす！こういう人が選ばれる！

15:00～15:45

今こそチャンス！年齢・職歴・学歴不問の公務員試験対策

企業が求める、社会人基礎力とは

16:00～16:45

資格力×就職力を同時に勝ち取る

FP知識は会社の各部門でこんなに役立つ

詳細はこちら↓

[http://r.advg.jp/adptg\\_count/r?adptg\\_aid=1369&adptg\\_mid=14801&adptg\\_lid=4](http://r.advg.jp/adptg_count/r?adptg_aid=1369&adptg_mid=14801&adptg_lid=4)

---

【参加無料！】ビジネススキル養成セミナー

就職氷河期を乗り越える 「内定力」を身につけよう！

---

第一部) 企業に求められる人材になるための“接遇”活用術

第二部) プロコンサルが教えるケース面接の極意

開催日：2011年4月29日(金・祝)

時 間：第一部 11:40～ 第二部 14:10～

開催校：LEC池袋本校

詳細はこちら↓

[http://r.advg.jp/adptg\\_count/r?adptg\\_aid=1369&adptg\\_mid=14801&adptg\\_lid=5](http://r.advg.jp/adptg_count/r?adptg_aid=1369&adptg_mid=14801&adptg_lid=5)

~~~~~  
~

★LECの最新情報はこちら

[http://r.advg.jp/adptg\\_count/r?adptg\\_aid=1369&adptg\\_mid=14801&adptg\\_lid=6](http://r.advg.jp/adptg_count/r?adptg_aid=1369&adptg_mid=14801&adptg_lid=6)

LECの職業訓練

[http://r.advg.jp/adptg\\_count/r?adptg\\_aid=1369&adptg\\_mid=14801&adptg\\_lid=7](http://r.advg.jp/adptg_count/r?adptg_aid=1369&adptg_mid=14801&adptg_lid=7)

LECの人材サービス部門・プロキャリア事業部

[http://r.advg.jp/adptg\\_count/r?adptg\\_aid=1369&adptg\\_mid=14801&adptg\\_lid=8](http://r.advg.jp/adptg_count/r?adptg_aid=1369&adptg_mid=14801&adptg_lid=8)

=====

■本メールの配信停止・メールアドレス変更をご希望の方は、

下記 URL で手続きをお願い致します。

[https://regist.lec-jp.com/partner/univ/form\\_del.html](https://regist.lec-jp.com/partner/univ/form_del.html)

-----

■発行:LEC東京リ-ガルマインド 大学事業課

■Copyright (C) 2011 TOKYO LEGAL MIND K.K., All Rights Reserved. !